

住まいづくりは日常を楽しくする

～2階リビングの週末パーティーをしたくなる家～

2/
25
Sat

26
Sun

10:00～17:00 [予約不要]

◆2日間開催 / 雨天決行◆

ご家族揃ってお越し頂き、現地でお確かめください。

家づくり検討中の方は是非、お越しください

■ 現地ご案内 (城陽市寺田今堀)



■ 設計コンセプト



森 純子

もりじゅんこ建築工房
一級建築士

パーティーをよくされるとお聞きし、たくさんの方が集まれる広いリビングとなるよう意識しましたリビングから繋がるウッドデッキや勾配天井で天井を高く取り、空間に広がりを持たせました。リビングを二階にすることで、日当たり良く、また外部の人の気配を気にせずにご過ごせる空間を確保しました。

■ 本見学会の見どころ

- 1 プライベートテラスがLDKと一体になっており、大勢での来客にも対応可。家事動線の機能性も必見です。
- 2 断熱材にセルローズファイバーを使用し、半樹脂サッシを採用しておりますので、その快適性を体感できます。
- 3 アイランドキッチンを採用しておりますので、キッチンを検討されている方は是非!!参考になると思います。

本年度ご成約特典

新築ご成約の方

ダ・ボスコ天然木手作りダイニングテーブル
または1616システムバス、またはW2550システムキッチンをプレゼント

※見学会における私たちの目的は多くの方に私たちの家づくりを体感してもらうことです。見学会場での無理な売り込み、後日の訪問営業などは一切いたしません。



当社施行例



当社施行例

築40年の建売に住むことは、常に<不安と恐怖>との隣り合わせで、さらに、新しく家族として迎える妻が「古家アレルギー」だと分かり、これらの問題を一気に解決したい、と思ったのがキッカですね。

各社が積極的にアピールする<耐震性>。その多くは建物自体をガチガチに固めて倒壊を防ぐ方法を採用していました。しかし、建物強度を上げる事で、建物の下敷きになる事は避けられたとしても、変形しない建物が地面と同じように揺さぶられた場合、家の中の人や家具はどうなってしまうの？(遊園地の乗り物のように振り回されてしまうのでは？吹っ飛ばされた家具が人間に襲いかかってくるのでは？) そう考えると、固める方式は採用したくないなど…。その末辿り着いたのが愛媛工務店さんがオプション採用している<スーパーTIP構法>だったのです。天然素材の持つしなやかさを利用し、地震の衝撃を分散し受け流してしまおうという発想で、大手各社が採用する<剛>の耐震技術に対して、<柔(自然に逆らわない)>の能力を利用し、同じ効果を狙っているといえるでしょう。具体的に言いますと、大きな揺れが来ても一緒に揺れる事で、その破壊力を逃がし、衝撃波が過ぎ去れば、元の形状に戻ることを意図しているところ。これを実現させるためには、自然素材の柔